

Ogibon(オギボン)

荻窪の街と人を応援する地域情報誌オギボン。
この街の“好き”を見つける一冊です！
今回は編集者の松崎淳一さんに話を伺いました。



★オギボンとは

荻窪を更に魅力的な街にした
い！という強い地元メンバー
の思いから生まれたタウンマガ
ジンです。荻窪地域情報発信委
員会のメンバーが中心となり、
2013年に第1号を発刊。荻窪
の良いところ（フランス語で良
い=BON）という意味の『Ogibon (オギボン)』です。



会議風景

★発行&配布

年2回20,000部発行し、荻窪の魅力色々な角度から発信して
います。配布場所はタウンセブン・ルミネ荻窪・杉並公会堂他多
数です。無料で配布しているので気軽に手に取ってください。毎
回発行を心待ちにしている人も多いです。

★これまでで人気の特集は？

やはり荻窪と言えばラーメンの街です。駅徒歩15分圏内の有名
店や若手ニューカマーを取り上げました。老舗ラーメン店の屋号
に「〇信」や「〇長」など付いているのは、長野県をルーツに持
つ店主が多いことが由縁です。

今後取り上げたい特集は焼肉やラーメン以外の麺類（そば・う
どん）など、そして焼鳥・やきとりの違いなどを掘り下げてみた
いです。

★「この街で〇〇」「この 街に〇〇」「この街は 〇〇」のタイトルが多 いのは？

荻窪はいい意味で地味です
が、案外カラフルです。舌が肥
えている人が多く、洗練された審美眼もあり、皆さんの荻窪愛を
感じます。



取材風景

★表紙にもこだわりが

「少年ジャンプ+」で過去に連載していた「とんかつDJアゲ太郎」
作画の小山ゆうじろうさんや、切り絵作家の吉野有里子さんなど、
杉並区に由縁があるクリエイターが手掛けた表紙があります。



Vol.5 October 2015



Vol.17 May 2022



Vol.20 November 2023



Vol.24 November 2025

★2023年から始めた 「オギボン祭り」

5月に荻窪タウンセブン8階あお
ぞらばーくで、地域の活性化や店舗
同士のつながりを目的に「この街で、
おいしい出会いが待っている」を合
言葉に、地元の飲食店が出店するイ
ベントを行っています。2日間で約
1万人が来場して賑わいます。



★今後の荻窪について

とにかく荻窪が好き、荻窪をもっと自慢したい、荻窪に来てほ
しい。線路を挟んで街がふたつある感覚があります。南は落ち着
いているし、北は若い人も多い。偏らないように南北をバランス
よく、半々に紹介していきたいです。いつもの街にも、まだ知ら
ない景色や店があります。そんな小さな発見を重ねながら、荻窪
という街をもう一度好きになってほしいです。

発行人:荻窪地域情報発信委員会

(東京商工会議所杉並支部荻窪ブロック)

- 住所:杉並区上荻1-2-1 Daiwa荻窪タワー2階(荻窪駅北口から徒歩3分)
- 問い合わせ:info@ogibon.net